

して、年少組では、海軍の偉人東郷元帥の話をする。寫真

を飾つておいて。

観 察

第五週

かめ

子供達も大體慣れて恰らの生活が出来る様になるこのごろは、一方その度を越した男兒が表れる様になる。その時分動物を飼ふこゝは何かいゝものである。

町にもそろ／＼龜を賣出す様になるからそれを二、三匹買つてくる。或は金魚屋にたのんで持つて來て貰ふ。理科材料店にたのめばいゝがそうしなくても手近に得られる。この龜もあんまり大きくない方がいゝ。保育室で飼ふには水槽又は水盤におたまじゃくしを飼つた時の（前號年長組参照）注意を同様にすればよい。言ふ迄もなくこれは爬虫類で、多くあるのはくさがめ（いしがめ科）である。かたい甲にさわつて見させるもよいが力を入れておさない様に、小魚なき時々與へる。みてゐればあきずに面白い。切紙、

自由畫、ぬり畫等ひこりに子供は表現しやうとするであらう。

第六週

小鳥

お庭にある小鳥の家を訪ねるのは始めてゞはない。殊にまだ先生の側を離れられないこどもにまつては寧ろ行き慣れたところであらう。毎日の様に聲を聞き、餌を啄むのも見てゐる、が氣を附けてよく見てゐる子供達許りこは限らない、そこでみんなで小鳥小屋を訪れるこゝにする。ちやうぎ巢に入つてゐるのがあつたりすればよい機會である。それにしても手ぶらで行くよりお土産があつた方が、それも子供達と一緒に摘んだはこべなんかであり度い。そのお土産をやり乍ら、ごんな鳥かゝるか簡単な特徴を注意す

る。その各の名を覚えさせ様をしないで問ひに答へる。色はめい／＼に言はせ、何が何羽ゐるか等數へさせてみる。形、聲などそれからそれへ話し合ひ乍ら、その緒口をさらへひき出してみる、こうしてみるに私達よりも子供達の眼の鋭さに今更驚くであらう。

第七週

朝顔のふた葉

第三週にみんなで蒔いた種子はもうみんなそれ／＼違つたふた葉を出してゐる。朝顔に限らず、蒔いた種子の成長を観察するのである。雨上りの朝なまじ殊に花壇や鉢を見舞ひ度い。細い葉、厚ぼつたい葉、丸い葉、又第二第三の葉や、莖の成長を、砂遊びで汗びつしよりの顔や手を冷し乍らなごの機會に眺めやう。

てんみう蟲

バラの垣根にふみみつけたてんみう蟲、小さく、丸く、はでな水玉模様の衣装で、小さな蟲を始めて注意するには實に魅力的な蟲である。みんながみつけたがる。そうしてみつたのは、何も蚜蟲をさる益蟲だからと言はなくてもよ

いがつぶさない様に氣をつけさせる。星の數や衣装の色をみさせ、後でクレオンで書かせてみても面白い。

普通にある種は「てんみうむし」(橙黄色の鞘翅に十九個の黒斑點又は體黒、二個乃至十二個の黄褐斑點のもの等)しらはしてんみうむし(小形のもの橙黄色の鞘翅に黄白色の點十二個)をほしてんみうむし(橙黄色に十個の黒紋、草食性)なほしてんみうむし(橙黄色に七個の黒紋、おほてんみうむし、ひめあかほしてんみうむし(紅色紋二個)等)である。

第八週

あやめ

今頃の保育室を飾る日本的な花として代表的なものである。言ふ迄もなく鳶尾科植物、多年生草本である。この花ではこのやさしい名を、紫色を注意する位に止めて置く。

乗物(繪による)

實物でない觀察はこゝで始めて出てくる。私達は實物觀察を保育項目に於ける觀察と言ひ度い。しかし繪の觀察に

意味を含めてこゝに入れるので、決して實物が手近にないから、況んや集めるのが面倒だからの爲ではないこゝを辨別でなく断つて置く。

繪を見るのである。觀察だからと言つて科學的分析的態度をのみ強要しないで全一的に繪をしてもみるのである。理窟はさも角、雨の日の午後のひまゝき、今迄み古した繪

手 技

第五週

自由畫 自在二回

缺仕事 チューリップ

赤、白なぎの單純な色のチューリップを一二本小さな花瓶にさして、保育室におく、これを見て、各幼児に模造紙でこの切り紙をさせる。葉は一二枚きらせて花を葉に適當の位置に保母がはりつけて、莖はクレヨンで幼児にかゝせる。

幼児自身で、はじめて實物の觀察をして、これを表現す

本の中から「みんなで乗物を集めませう」と集めさせる。話し合ひ乍ら種類、形、なぎを観る。そして出来るならそれを切り抜かせる。(勿論切つてもいゝものを、そしてそれに依つて本を粗末に扱ふ習慣をつけぬ様充分注意して) 切つたのは一枚の紙に位置よくはりつけてみる。こうしたなら古い本もきつゝこんな更生を喜ぶであらう。

るのであるから、保母の方であまり期待を大きくせず、花らしさ、葉らしさがあらはれてあればそれで、満足すべきである。尙各幼児自身のこの結果に保母が缺なき入れる事は絶対に禁物である。

もしこの場合にこの花の表現が出来ない幼児には保母がごくく、簡單な形のものをつつ切つて見せ、その表現の様子をしらせてやるのも一方法である。

ぬり絵 カメ

これは黒のクレヨンでぬらせてもよいのであるが、出来